

抄紙部第一回報告書

明治十年
自一月
至六月

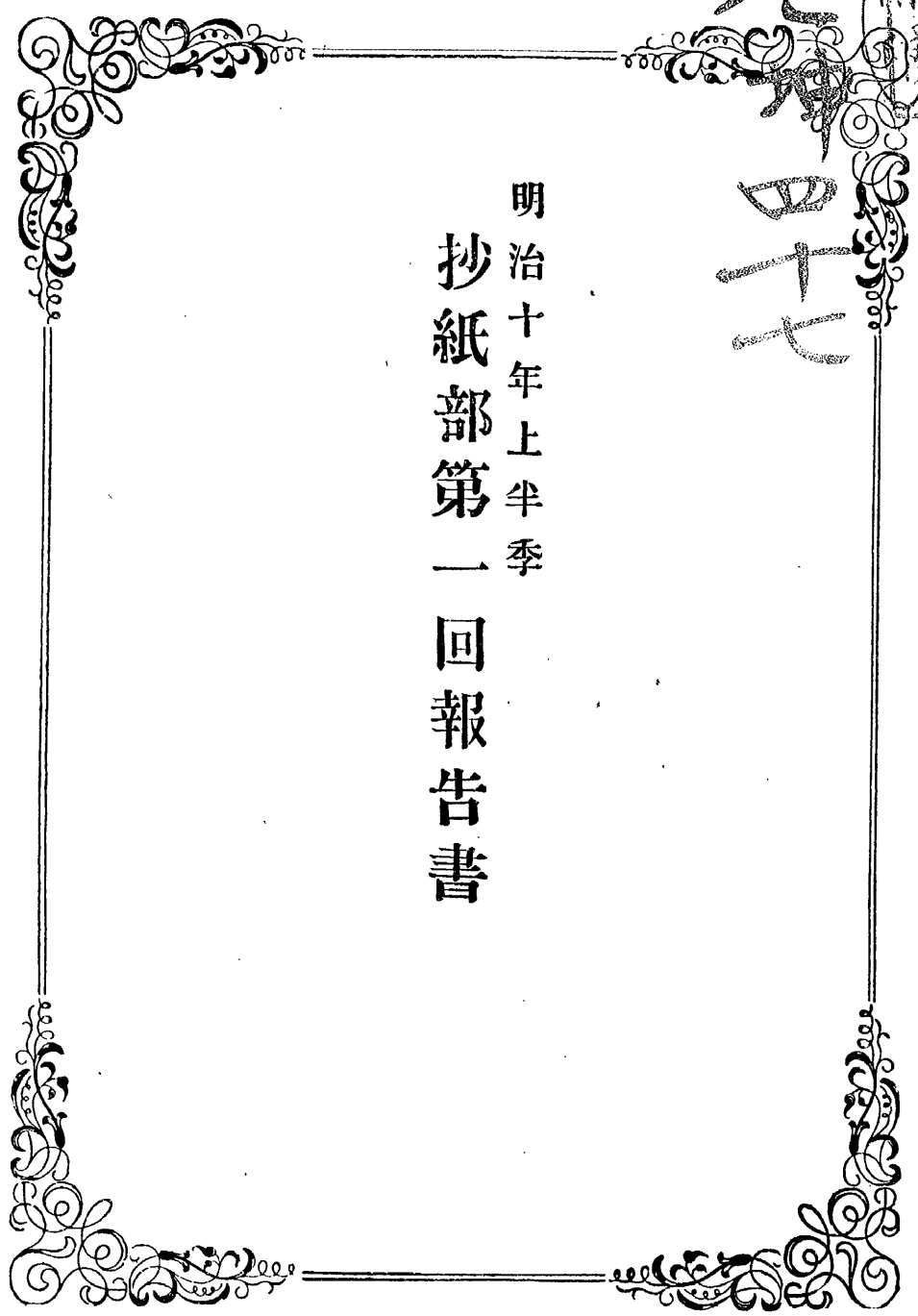
三	一	一	三
六	冊	冊	類
兩	架	冊	類

2 A
35-5

記

第九十七

明治十年上半季
抄紙部第一回報告書



抄紙部第一回報告書

夫レ工場ハ人ナリ金ナリ故ニ工場ニシテ計算確明ナラサルハ猶人身ニシテ腦精ノ充備セサルモノ、如シ蓋シ計算ノ確明ヲ得ル物品授受ノ嚴正ナルト簿記ノ詳明ナルニ因ル是猶瀛車ニシテ鐵道ニ因ルカ如シ其起ルヤ試見ノ業ニ始リ地所ノ購買家屋建築機械据付ニ至ル都テ作業ノ目論見ニ係ル諸費ヲ以興業費トナシ場中人員ノ賜給ヨリ機械運轉ノ費用製造物品ノ代價及修繕費日用一切ノ諸費ヲ以營業費トス又工業ニ從事スルモノ機械ノ運轉スルモノ悉ク皆各自手牒ヲ有シ製品ノ員數從事ノ時間及需用物品ノ員數ヲ詳記シ一室ノ集成スル所ヲ以テ製造品ノ日締需

用品ノ日織製造現費ノ日締ヲ當日ニ整理大成シ翌日之ヲ
諸元帖ニ記載シ定時間ノ外ニ從事スルアレハ各室ノ日締
ノミ整理シテ翌日ノ總日締ニ記載スルヲ例トス而シテ新
築ノ工場及抄紙部活版部機械部ノ四部ニ區分シ各部互ニ
授受スルモノハ異産ノ室ノ如ク定價ヲ以テス故ニ報告モ
各分別シテ四冊トナス今此ニ報告スル所ノモノハ即抄紙
部ニ於テ本年一月三日開業ヨリ六月三十日ニ至ル半季事
務ノ要領ニ係レリ

明治十年七月

紙幣局

抄紙部第一回報告書

○諸製造紙命令及依頼ノ事

- 一 明治九年四月及本年五月兩度ニ金祿公債證費用紙百三十三萬貳千三百九拾枚抄造ノ達アリ
- 一 明治九年十二月銀行報告用紙壹千枚抄造ノ達アリ
- 一 同月及本年二月兩度ニ獻納紙數種抄造ノ達アリ
- 一 本年一月彫刻部用グレンツ紙貳拾枚抄造ノ達アリ
- 一 同三月彫刻部用石版紙貳百枚抄造ノ達アリ
- 一 同四月内國勸業博覽會出品紙類抄造ノ達アリ其種類左ノ如シ

一 押印用紙

四種各拾貳枚

- 一書狀用紙 貳種各拾貳枚
- 一狀袋用紙 三種各拾貳枚
- 一石版用紙 五種各拾貳枚
- 一摸寫用紙 貳種各拾貳枚
- 一圖引用紙 貳種各拾貳枚
- 一色紙 五種各拾貳枚
- 一奉書紙 貳種各拾貳枚
- 一大高檀紙 三種各拾貳枚
- 一桑紙 壹種拾貳枚
- 一カラシスキビ紙 壹種拾貳枚
- 一亞麻紙 壹種拾貳枚

- 一簿冊用紙 貳種各拾貳枚
 - 一諸鑑札類印刷用紙 壹種拾貳枚
 - 一金祿公債証書用紙 壹種拾貳枚
 - 一大判薄葉紙 壹種拾貳枚
 - 一大判石版用紙 壹種拾貳枚
 - 一大判龜印紙 壹種拾貳枚
 - 一紙質鑑 壹冊
- 外
- 一蠶種印紙見本紙 壹種拾枚
 - 一郵便切手見本紙 壹種拾枚
 - 一諸鑑札見本紙 壹種拾五枚

一金祿公債證書見本紙 壹種 三拾枚

右四種刷版部出品ノ分

一石版印刷見本用紙 貳種 拾五枚

右彫刻部出品ノ分

一同四月五月兩度ニ内國勸業博覽會日曜日通行札九千枚
土曜日通行札貳萬枚平日通行札六萬枚別段札貳百枚該
事務局ヨリ抄造ノ依頼アリ

一同四月鳥ノ子紙及官省札煮潰ノ原質ヲ以有恒社ニ於テ
機械漉試驗ノ達アリ

一同月履皮調皮カ―ゲ三種代用紙試驗漉ノ達アリ

一同月大判簿冊用紙千五拾枚同小判三百枚抄造ノ達アリ

一同月整理部用セラケン製透明紙三拾枚抄造ノ達アリ

一同月彫刻部用コロム石版用紙百五拾枚製造ノ達アリ

一同五月第一號令壹圓銀行紙幣用紙百五拾萬枚第二號五
圓紙幣用紙五拾萬枚抄造ノ達アリ

一同月繁植シ易キ草木ヲ以テ抄紙ノ用ニ適スヘキ品試驗
ノ達アリ

一同月着色紙試驗ノ達アリ

一同月龜印石版紙大判貳萬七千枚小判九千枚伊太利國ヨ
リ依頼アリ

一同月調查部用封緘用紙抄造ノ達アリ

一同月彫刻部用石版轉寫紙五拾枚抄造ノ達アリ

一同月菊御文漉込紙及諸紙見本試験ノ達アリ
一同月製肉部用煉肉試験用紙五拾枚抄造ノ達アリ

○抄造紙整頓高ノ事

- 一金祿公債證書用紙貳枚續大判四拾貳萬六千九拾五枚
調度掛ニ送付シ五千八百貳拾四枚半本部ニ貯藏ス
- 一銀行報告用紙千百三拾三枚調度掛へ送付ス
- 一内國勸業博覽會別段通行切手用紙貳拾四枚續大判貳拾
三枚調度掛へ送付ス
- 一大判簿冊用紙千枚調度掛へ送付ス
- 一小判簿冊用紙三百枚調度掛へ送付ス
- 一郵便切手見本用紙貳枚續大判三拾枚調度掛へ送付ス

- 一蠶種印紙見本用紙貳枚續大判拾枚調度掛へ送付ス
- 一葦鑑札見本用紙貳枚續大判拾五枚調度掛へ送付ス
- 一金祿公債證書見本用紙貳枚續大判三拾枚調度掛へ送付
ス
- 一内國勸業博覽會日曜日通行札小切七拾貳枚續大判百三
拾壹枚調度掛へ送付シ拾六枚本部ニ貯藏ス
- 一同上土曜日通行札小切七拾壹枚續大判貳百八拾六枚調
度掛へ送付シ三拾三枚本部ニ貯藏ス
- 一同上平日通行札小切七拾壹枚續大判八百四拾九枚調度
掛へ送付シ九拾九枚本部ニ貯藏ス
- 一石版印刷見本用紙拾枚調度掛へ送付ス

- 一 石版轉寫用紙五拾枚調度掛へ送付ス
 - 一 献納紙各種七百拾壹枚調度掛へ送付ス
 - 一 グララソツ紙貳拾枚調度掛へ送付ス
 - 一 透明紙貳枚調度掛へ送付ス
 - 一 伊太利亞國注文龜印石版紙大判貳萬七千枚小判九千枚調度掛へ送付ス
 - 一 龜印石版紙幅廣判百五拾五枚中判貳百枚調度掛へ送付シ四萬八百廿四枚本部ニ貯藏ス
- 製造使用原質高ノ事
- 一 諸紙抄造ニ使用スル所ノ原質白鴈皮三千九拾四貫三百三拾目三ツ俣貳千貳百四拾貫六百五拾七匁楮皮貳拾貳

貫四百目公債證書用惡紙潰シ四拾壹萬九千三百六拾五枚官省札糞潰三拾七貫四百九拾五匁西洋紙襍屑五拾五貫五百貳拾四匁黑楮皮壹貫目ナリ

○工業進步ノ事

一 本部設置ノ際抄紙參考ノ爲本邦各地所産ノ製紙并原質ヲ購集シ之ニ因テ原質ノ良否抄法ノ精疎ヲ研究講明シ竟ニ永ク紙幣ノ用紙ニ供スヘキ防贋ノ秘訣ヲ存スル特別無比ノ工手抄法ヲ發明スルニ至ル是ニ於テ又機械抄法ノ道ヲ開明セント欲シ本年蠣壳町有恒社ノ機械ニ依リ試ミニ之ヲ抄造セシニ僅ニ其端緒ヲ見ルモ未タ充分ノ域ニ至ラス偶伊太利亞國ヨリ龜印石版用紙抄造ノ依

十
頼アリ此ニ於テ更ニ同社ノ機械ヲ藉リ之ヲ抄造シ屢困
難ヲ經テ終ニ亦的當ノ機械製ノ良紙ヲ得タリ

○各室所有器械ノ事

一紙截機械壹臺光澤刷機械壹臺水車付罾ホーレンダ六個
締臺四個ナリ

○場中工業時間ノ事

一八時三十分間ヲ以定規トシ休憩三十分間ヲ合セラ九時
間トス而シテ晝食ノ時間及定規外ノ工業及休憩ハ其緩
急ヲ以テ時ノ便宜ニ任ス

○定規外執業ノ事

一二月四日ヨリ二月廿八日迄定時間ノ外延時執業五月十

十四日ヨリ六月九日迄定時間ノ外延時執業ス

○工場總人員増減ノ事

一諸役員一月ノ現員拾五名ニシテ新任ノモノ四名職工ヨ
リ技生ニ昇ルモノ壹名轉任スルモノ壹名増給スルモノ
壹名減給スルモノ壹名ニシテ六月三十日ノ現員拾九名
内部長助役主簿拾貳名技手技生七名ニシテ即増員スル
モノ四名ナリ

一男工一月ノ現員四拾八名ニシテ新募スルモノ八名免職
スルモノ八名技生ニ昇等スルモノ一名昇等スルモノ六
名降等スルモノ二名六月三十日ノ現員四拾八名ニシテ
差引増減ナシ

一 女工一月ノ現員百六拾壹名ニシテ新募スルモノ四拾貳名免職スルモノ貳拾九名昇等スルモノ貳拾貳名降等スルモノ四名見習工ヨリ試験工又ハ幼年工ニ昇ルモノ三拾七名而シテ六月三十日ノ現員百七拾四名ニシテ即チ増員スルモノ拾三名ナリ

一 六月三十日ノ總人員貳百貳拾貳名之ヲ一月ノ現員ニ比スル拾七名ヲ増加セリ

○褒賞ノ事

一 技術上發明及學志勉勵超衆進歩等ノ功勞ニ因リ褒賞ヲ得ルモノ三拾三名ニシテ内二名ハ兩回褒賞ヲ得タリ

但金員ハ營業費ヨリ出ス

一 皆勤勉勵ノ功勞ニ因リ褒賞ヲ得ル者拾貳名ナリ

但金員前同斷

一 松方大藏大輔本局工場巡視ノ際慰勞ノ賜金ヲ得ル者貳百五拾名ナリ

但金員前同斷

一 役服交貸ノ節新衣ノ貸付ヲ辭シ前季ノ舊服ヲ着用シ賜金ヲ得ル者四名ナリ

但金員前同斷

○懲戒ノ事

一 事務上ノ過誤失錯等ニ因リ過怠金ヲ追徴スル者拾貳名ナリ

○ 執業日數ノ事

一 一月三日開業ヨリ六月三十日ニ至ルノ間休業五日ニシテ執業日數百七十四日ナリ

○ 製造場出納損益ノ事

一 製造費ニ支出スル處ノ金員及前年ヨリ繰越タル半製造品ノ金員

但未タ製造ノ用ニ供セス貯蓄シタル物品ノ代價ハ此ニ算入セス

金貳萬七千七百三拾四圓四拾錢六厘

金貳百五拾七圓

金千六百三拾九圓三拾七錢六厘

當半季製造費則原質并需用物品代價其外役員職工給料等
當半季賞與慰勞
半製ニテ前半季ヨリ繰越

通計金貳萬九千六百三拾圓七拾八錢貳厘

支出

外

金百三拾九圓貳拾四錢壹厘

當半季中試驗費即興業ニ屬スヘキ費途ニシテ營業費ヲ以任拂タル金額則本省ヨリ別途相渡候分ニ付興業費ノ賦ニ繰込

一 製造品ヨリ收入スル金額及半製造ニテ後半季ニ繰越タル金員

金貳萬九千貳百五拾九圓貳拾八錢

當半季製造品ノ代價收入

金六拾三圓七拾四錢

當半季雜收入

金貳千四百六拾六圓八拾五錢七厘

發賣品有高

金貳千七百八拾三圓六拾四錢七厘

半製ニテ後半季へ繰越

通計金三萬四千五百七拾三圓五拾貳錢四厘 收入



外

金百三拾九圓貳拾四錢壹厘

當半季中試驗費即興業
ニ屬スヘキ費途ニシテ
營業費ヲ以任拂タル金
額本省ヨリ別途相渡候
分ニ付興業費ノ賦ニ繰
込

右支出ヨリ收入ノ多キモノ

金四千九百四拾貳圓七拾四錢貳厘

當半季純益金

但此金額ハ發賣品並半製ニテ後半季ニ繰越高ノ内

物品貯蓄ノ分

○興業費ヲシテ工場資産金ト見做年割ノ利足ヲ見ル

事

金五萬九千六圓九拾八錢四厘

創始以來當半季迄本省ヨ
リ相渡リタル金額即家屋
建築機械代及据付等一切
ノ興業費

内金百三拾九圓貳拾四錢壹厘

當半季中試驗費即興業
ニ屬スヘキ費途ニシテ
營業費ヲ以任拂タル金
額本省ヨリ別途相渡候
分ニ付此條へ組込

但此興業金額ノ内金貳萬七千三百九拾壹圓四拾

五錢ハ増築費ニ屬スル分ニシテ此建築及機械等

當半季此興業費ニ對シ製造ニ從事セサル分ニ付

除之殘金三萬千六百拾五圓五拾三錢四厘ヲ當半

季工場ノ資産金ト見做前ノ純益金四千九百四拾

貳圓七拾四錢貳厘ヲ以此ニ對スレハ當半季ニ於

テ壹割五分余則年三割余ノ利子ニ相當スルヲ見

ルヘシ